

平成24年度 中央大学学術研究奨励賞

理工学部教授 宮村 鐵夫

著書「新製品・技術の開発と信頼性工学—信頼性のコンセプトによるマネジメントの進め方—」において信頼性工学の意義、理論、方法論を多様な側面から明らかにし、新製品開発と技術開発のマネジメントの進め方に活用できるように、自らの研究成果を集大成（6部19章、1,040ページ）。

▶ 日経品質管理文庫賞
2012年11月14日 日本経済新聞社

本書は、信頼性工学の考え方と方法論を多様な側面から明らかにして、設計・計画や評価などの業務の遂行とマネジメントへ活用することを目的としている。「評価と設計のプロセス」、「負の機能の思考プロセス」、「システムの信頼性」と「情報の価値化とコミュニケーション」などの理論的な研究に加えて、新製品開発や実践的な課題を解決する場での議論と実践も踏まえて集大成している。

理工学部教授 梅田 和昇

ネットワークセンシングに関する国際会議 INSS2012 における発表論文の Best Paper Award 受賞

▶ Best Paper Award
2012年6月13日 INSS2012 実行委員会

ネットワークセンシングに関する国際会議 INSS2012 で発表した論文 Real-Time Background Modeling Based on Classified Dynamic Objects for Human Robot Application が Best Paper Award を受賞し、本学の名誉を高めた。本国際会議は、ネットワークセンシングに関する著名な国際会議であり、受賞の価値は高い。なお、筆頭著者の Moro 氏は昨年度まで理工学研究所の嘱託職員であった。

理工学部教授 趙 晋輝

バリアフリーのIT社会を実現するために、色覚異常者の障害を克服すべく色弁別閾値を基準とした新しい色弱補正法の提案

▶ 論文賞 喜安善市賞 2012年5月26日 電子情報通信学会

ICT社会において、個人専用情報端末が急速に普及したなかで、色彩バリアフリーの観点から、色盲と色弱を含む色覚異常者への対応は重要な課題である。しかし、人間の色知覚は客観的に観測することは不可能であるため、厳密な色弱補正が困難とされてきた。本研究は色空間のリーマン幾何学に基づき、色弁別閾値を利用することで色弱者に健常者と同様の色感覚を与える画期的な方法を示した。

理工学部准教授 久保田 彰

対象シーンからの光線群と焦点画像群との関係を明らかにし、効率的な画像再構成アルゴリズムを開発。

▶ 論文賞
2012年5月24日 映像情報メディア学会

平成23年3月号に発表した論文「単一のレンズ系からの多様なボケ味の生成」は対象シーンから発した光線群の軌跡が空間変換により同一構造を持つことを定式化し、3次元ぼけ関数が光線群のレンズ系特性による重み付け和として表せることを示したもので映像情報メディアの進歩発展に寄与する優れた論文として認められた。

理工学部准教授 中村 太郎

生物規範型ロボットに関する研究とそれを紹介した解説論文が評価。

▶ The Most Interesting Readings 賞
2012年5月19日 日本設計工学会

生物を規範としたロボットやメカトロニクスの研究を遂行しており、これらは基礎的研究にとどまらず、企業等との共同研究を介して各フィールドへの応用も期待されている。これらの成果を日本設計工学会学会誌46巻6号に解説論文で発表し、当該学会よりその優秀さが認められ The Most Interesting Readings 賞 (MIR 賞) を受賞した。本賞は、設計工学の学会誌の解説論文等の記事のうち、読者に多大な感銘を与えたものの著者を表彰し、毎年60篇以上の記事のうち1編(同等レベルの場合3篇まで)が受賞する。

理工学部助教 大草 孝介

映像データ中の人体の動きについて統計的モデリングを行い、そこから推定されたパラメータ群から、個人認証や異常歩行検出を行う方法を提案。

▶ 奨励賞
2012年5月12日 日本計算機統計学会

歩行運動の動画データから歩行データのスケールパラメータの時間的変動成分を、分離して推定するための統計モデルを構築し、一連の研究を日本計算機統計学会誌に公表した。これまでの研究にはパターンマッチングのものしかなく、統計的なランダムノイズを扱うモデルとしては類がなく、学会でも新しい分野への応用として高く評価され、若手研究者として奨励賞を受けるに至った。

第26回 渋谷健一奨励賞

本賞は、渋谷健一先生（元本学理事長）の本学創立100周年を記念した奨励基金により、有為な人材の育成に資することを目的に、本学に在学する学生のうち、学術、文化、体育等の活動を通じて卓越した成果を収めた者（団体を含む）を対象に授与するものです。

—学術・文化の分野—

FLPジャーナリズムプログラム 松野良一ゼミ
FLP(ファカルティリンケージ・プログラム)

学術研究・スポーツ功績への表彰

優れたドキュメンタリー作品を制作し、全国的なコンテストで多数受賞するとともに、その実績が複数の新聞（読売新聞、朝日新聞、東京新聞）で報道。	
総合政策学部 細野ゼミナール	総合政策学部
日本公共政策学会主催「公共政策フォーラム2012 in 篠山」において、日本公共政策学会会長賞受賞	
精密機械工学研究部	学友会理工連盟
第19回かわさきロボット競技大会 ユニーク賞、特別戦出場賞受賞	

—学術・文化の分野—

森 比呂夢	商学部 4年
学部4年在学中に公認会計士試験に全国第9位の成績で合格	
石原 慎司	理工学研究科博士前期課程 電気電子情報通信工学専攻
国際会議「Joint European Magnetic Symposia 2012」 Poster Prize 受賞	
井上 隼仁	理工学研究科博士後期課程 応用化学専攻
日本化学会 学生講演賞受賞	

—体育の分野—

水泳部	学友会体育連盟
第88回 日本学生選手権水泳競技大会(インカレ) 男子 総合優勝(2連覇) 男子400mメドレーリレー 優勝	
準硬式野球部	学友会体育連盟
第64回 全日本大学準硬式野球選手権大会(インカレ) 優勝(2連覇)	
自動車部	学友会体育連盟
全日本総合杯(インカレ)(下記3大会の総合成績) 団体優勝 全日本学生ダートトライアル選手権大会(インカレ) 団体優勝 全日本学生ジムカーナ選手権大会(インカレ) 団体優勝 全日本学生自動車運転競技選手権大会(インカレ) 団体優勝	
スケート部	学友会体育連盟
第85回 日本学生氷上競技選手権大会(インカレ) アイスホッケー競技 優勝(2連覇)	
フェンシング部	学友会体育連
第52回 全日本大学対抗フェンシング選手権大会(インカレ) 男子サーブル 優勝	
射撃部	学友会体育連盟
第25回 全日本女子学生ライフル射撃選手権大会(インカレ) 女子総合 団体優勝 50mRifle3×20W 団体優勝	
軟式野球部	学友会体育連盟
第35回 全日本学生軟式野球選手権大会(インカレ) 優勝	

飯塚 翔太	法学部 3年(陸上競技部)
ロンドンオリンピック 男子200m 日本代表 男子4×100mリレー 日本代表 第81回 日本学生陸上競技対校選手権大会(インカレ) 男子100m 優勝	
代田 修平	経済学部 3年(陸上競技部)
第81回 日本学生陸上競技対校選手権大会(インカレ) 男子3000m障害 優勝	
舘野 哲也	商学部 3年(陸上競技部)
ロンドンオリンピック 男子400mハードル 日本代表	
石橋 千彰	総合政策学部 3年(水泳部)
ロンドンオリンピック 男子800mフリーリレー 日本代表	
服部 聖志	法学部 4年(ボクシング部)
第82回 全日本アマチュアボクシング選手権大会 ライトウェルター級 優勝	
安津畑 翔平	経済学部 4年(自動車部)
全日本総合杯(インカレ)(全日本学生ダートトライアル選手権大会、全日本学生ジムカーナ選手権大会、全日本学生自動車運転競技選手権大会の個人総合成績) 優勝	
前田 脩吾	経済学部 3年(フェンシング部)
第52回 全日本学生フェンシング個人選手権大会(インカレ) 男子サーブル 優勝	
志鷹 あかり	文学部 4年(スキー部)
2012全日本学生スノーボード大会(インカレ) 女子回転 優勝	
赤井 涼香	文学部 4年(女子陸上競技部)
第81回 日本学生陸上競技対校選手権大会(インカレ) 女子七種競技 優勝	
清水 珠夏	文学部 3年(女子陸上競技部)
第81回 日本学生陸上競技対校選手権大会(インカレ) 女子走幅跳 優勝	
高士 拓也	法学部 1年(自転車競技部)
第68回 全日本大学対抗選手権自転車競技大会(インカレ) 男子ポイントレース 優勝	
木下 竜之	商学部 3年(重量挙げ部)
第72回 全日本ウエイトリフティング選手権大会 男子85kg級 優勝	
清水 綾乃	商学部 4年(射撃部)
第25回 全日本女子学生ライフル射撃選手権大会(インカレ) 50mRifle3×20W 優勝(2連覇)	

※学年は2012年度現在のものです。